

磐梯山の火山活動解説資料（平成 20 年 1 月）

仙台管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・地震や微動の発生状況（図 3 ～ 4）

火山性地震は少ない状況が続いています。
火山性微動は観測されませんでした。

・噴気など表面現象の状況（図 2）

裏磐梯（山頂の北約 7 km）に設置してある遠望カメラでは、29 日に山体北側火口壁の噴気の高さが一時的に 200m と高くなりましたが、気象の影響によるものと考えられ、その他の日では 80m 以下で、噴気活動は低調な状態が続いています。

・地殻変動の状況（図 5 ～ 6）

山体周辺で行っている GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。

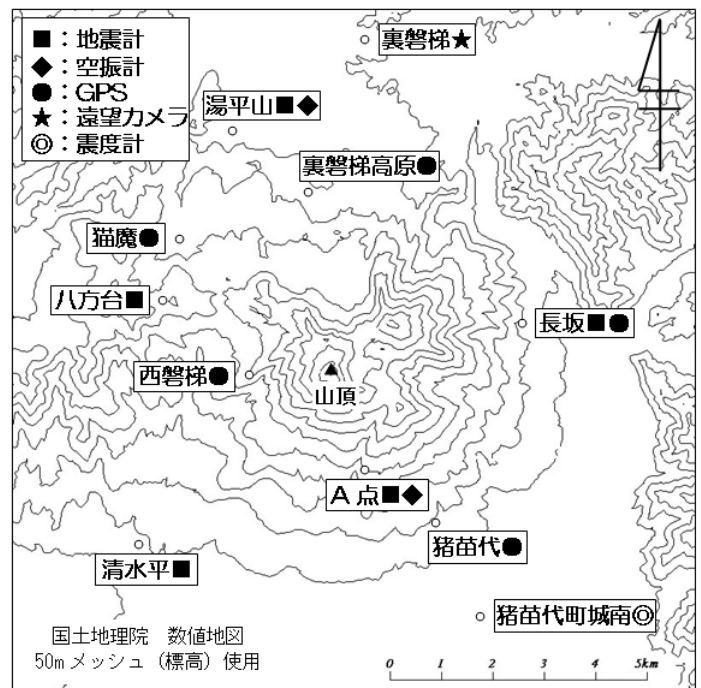


図 1 磐梯山 観測点配置図

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.sendai-jma.go.jp/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。
次回の火山活動解説資料（平成 20 年 2 月分）は平成 20 年 3 月 6 日に発表する予定です。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 17 総使、第 503 号）。

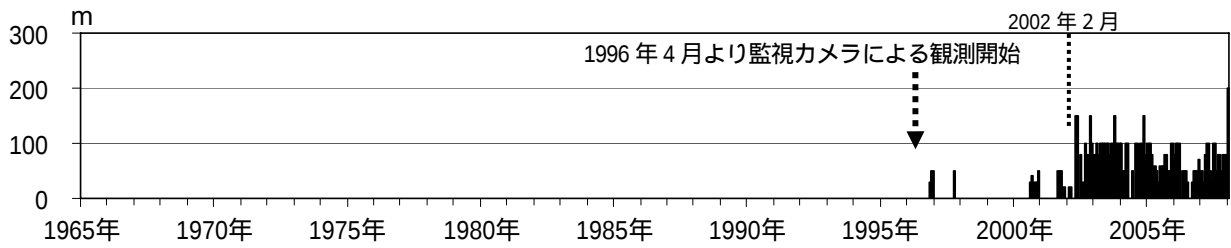


図 2 磐梯山 月最大噴気高（1996 年 4 月～2008 年 1 月）

2002 年 2 月以前は定時(09 時, 15 時)及び随時観測による高さです。
2002 年 2 月以後は全ての時間を収録データから観測した高さです。

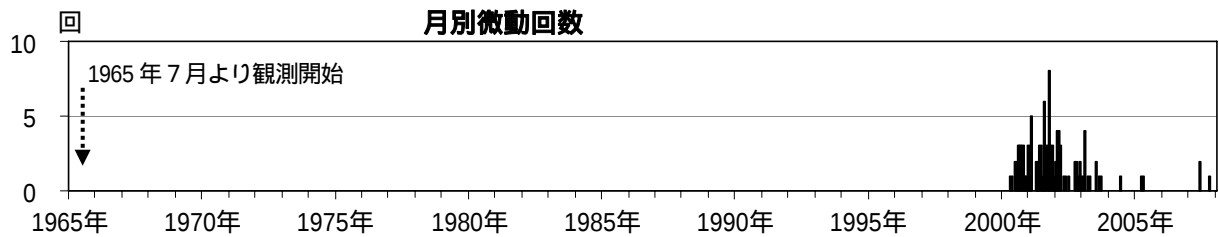
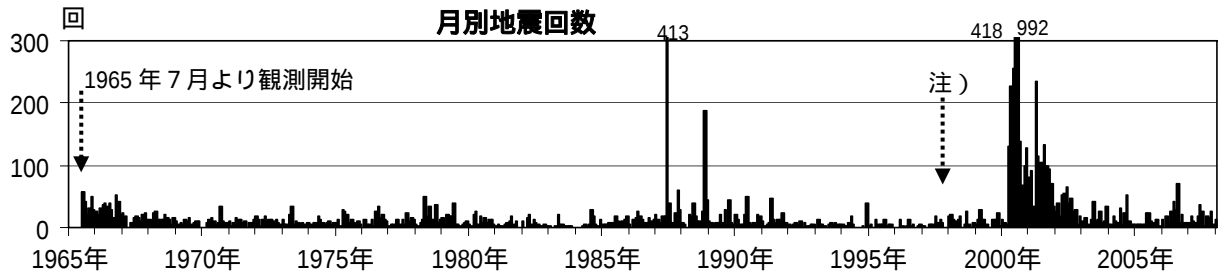


図 3 磐梯山 月別地震回数、月別微動回数(1965 年 7 月～2008 年 1 月)

注) 1998 年より検測基準を S-P 5 秒以下から S-P 2 秒以下に変更しました。

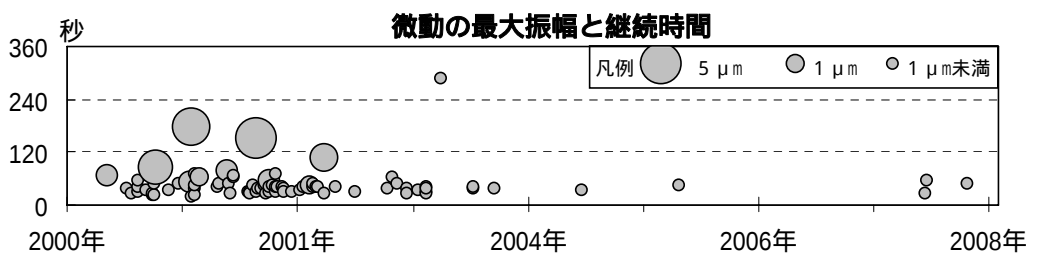
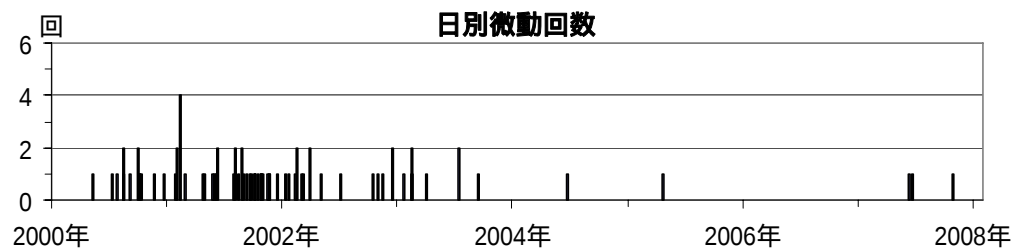
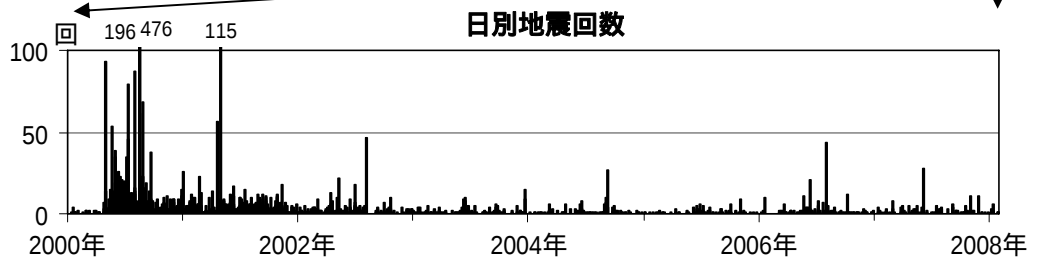


図 4 磐梯山 日別地震回数、日別微動回数、微動の振幅と継続時間
(2000 年 1 月～2008 年 1 月)

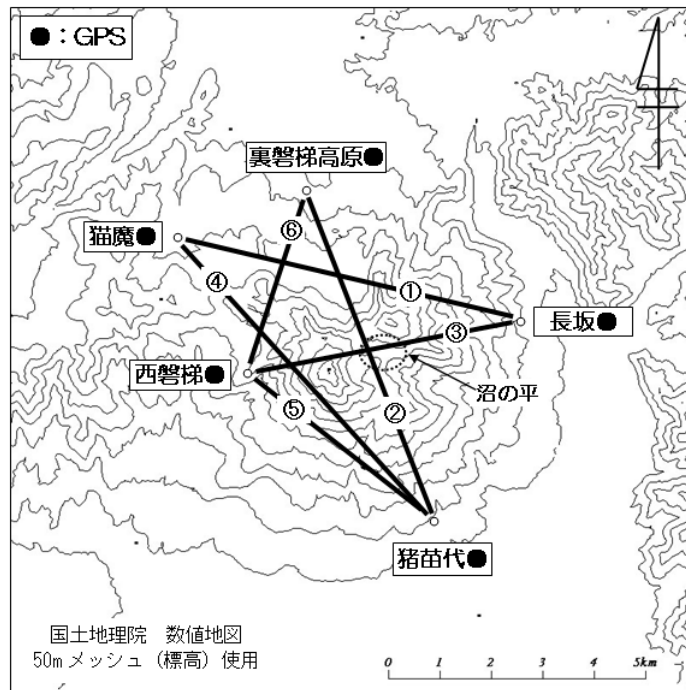


図 5 磐梯山 GPS 観測点配置図
GPS 基線 ~ は図 6 の ~ に対応しています。

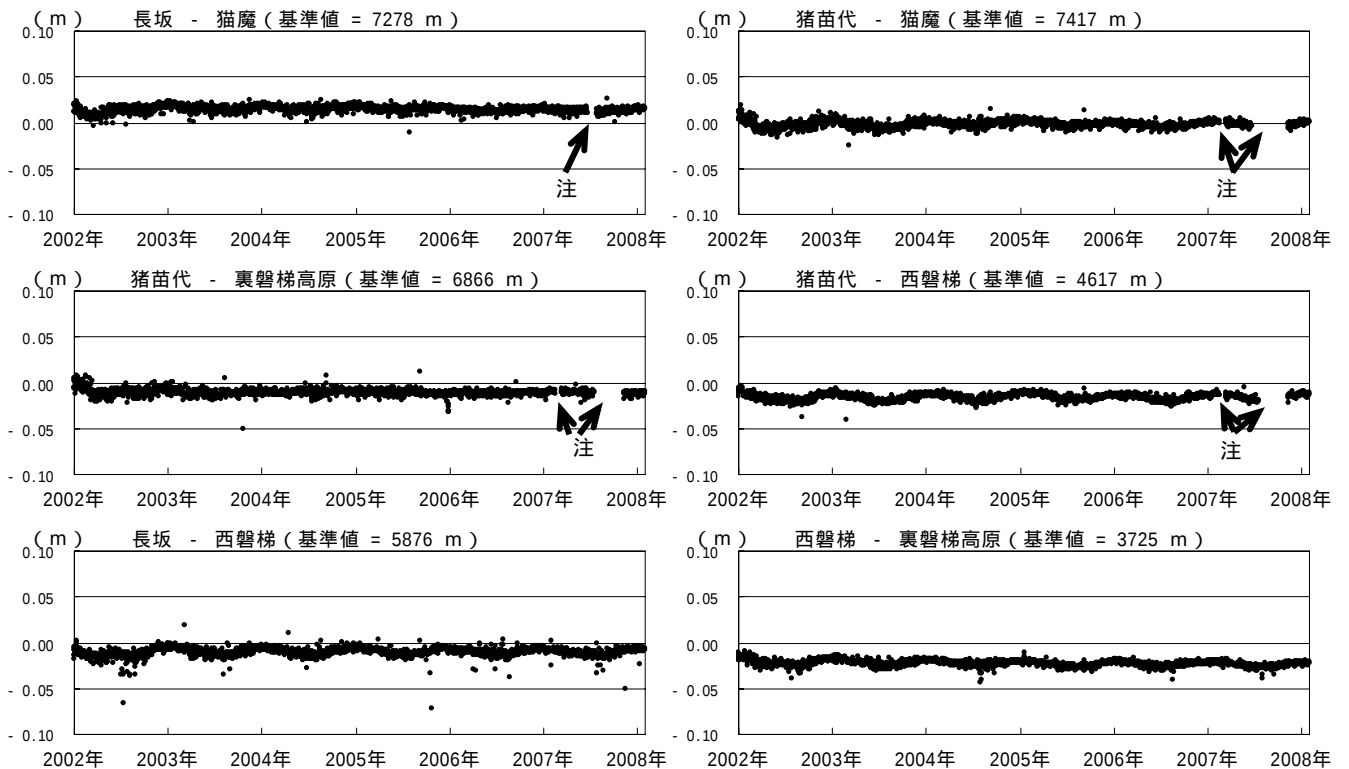


図 6 磐梯山 GPS 基線長変化図（2002 年 1 月～2008 年 1 月）

~ は図 5 の GPS 基線 ~ に対応しています。

注) 猪苗代、猫魔観測点の不具合により、一部欠測があります。